

府民の森ほしだ園地探鳥会 (毎月第4土曜日両園地通算第 283 回)

令和6(2024)年11月23日(土)9:30～12:30頃 日本野鳥の会大阪支部
友田武・神戸徹・近藤輝男・沖光二・平軍二 (090-6901-1425)

(予定変更のお願い) 探鳥会は「ほしだ園地」→「大阪公立大学 私市植物園」に

11月23日は「ほしだ園地探鳥会」で案内していましたが、当日交野市主催の「交野大好きウォークラリー」がほしだ園地で開催され、ウォークラリー参加者に対し「京阪私市駅～ほしだ園地」間を歩いて参加するよう呼びかけられています。ほしだ園地内だけでなく行き帰りのハイキング道もウォークラリー参加者と同じ道歩くことになり、ゆっくり鳥を見ることができないと思われます。そこで、探鳥会の行き先は「ほしだ園地」ではなく「大阪公立大私市植物園」に変更したいと思っています。

このため、入園料「大人350円」、但し「大阪府在住の65歳以上の方は150円」が必要です。

(大阪府在住の方、植物園入口で保険証・免許証・マイナンバーカードなどを提示)

I 交野の鳥シリーズ(130) ジョウビタキ

今月は交野バードに河村 壽氏が公開された 11/1 ほしだ園地のジョウビタキ雄の写真を利用させていただきました。



① 交野市でのジョウビタキ観察結果

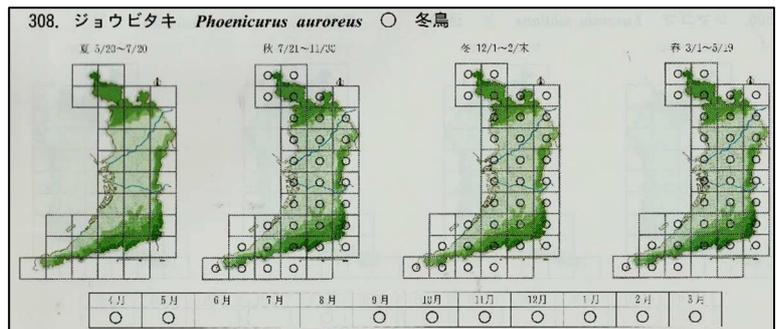


友田武氏は交野市で観察された鳥すべてを2008年以降、毎日集約されている。その中からジョウビタキを見ると、毎年10月～翌年4月、交野市内に越冬しており、年間観察日数は110日～160日となっている。

② 大阪府鳥類目録 2016 →

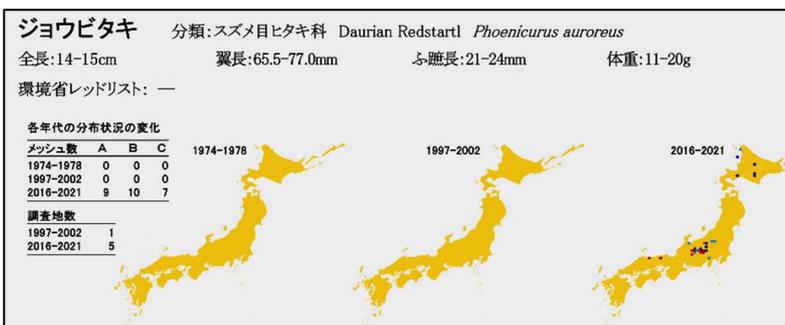
(日本野鳥の会大阪支部)

ジョウビタキの大阪府内での観察状況を鳥類目録で見ると、9月後半から翌年5月初めの間、平野部～山地までの府内全域で観察されている。



③ 全国鳥類繁殖分布調査 2021

(鳥類繁殖分布調査会)



全国的にはジョウビタキの定常的な繁殖地はなかったが、2010年代になって中国山地や岐阜県・長野県・北海道などで定常的に繁殖するようになったとのことであり、今後、大阪府でも繁殖することも予想される。尚、2023/6/10 万博公園定例探鳥会でジョウビタキを観察したことがあり、繁殖するかと思っていたが、その後は確認

できないままだったので、たまたま何らかの理由で春の渡りが遅くなったと思われる。

II 10/26くろんど園地探鳥会結果

最初、私市駅前でジョウビタキのさえずりが聞け、何処かで姿を見ることができると思っていたが、見えないままでした。貯水ダムで、ネザサに止まっているノビタキ 1 羽おり、どうしてこんな山の中にいるのか話題になった。



上左 ノビタキ 上右 ノスリ 下 アトリ雄雌

ムギマキ期待のためバーベキュー広場で昼食するも、近くのカラスザンショウは未だ実っていないためかムギマキは来ないまま。奥の方にも行って探したが、キビタキのみでムギマキは観察できなかった。



代わりに事務所前・炊事場付近の**アキニレにアトリの大群**、

飛び去った時のカウント数は 70 羽を超えており、本日の大成果となった。帰り道、傍示の里では、田んぼの向こう側の木にノスリが長くとまっていた、全員がゆっくり観察できた。今日の資料の鳥ムギマキは見られなかったが、渡来したばかりの冬鳥ジョウビタキ・アトリ・ノスリが観察でき、気持ちの良く終えることができた。

くろんど園地探鳥会でのムギマキ観察

くろんど園地の**カラスザンショウ**にムギマキが来ることがわかり、10 月探鳥会をくろんど園地に変更したのが 2018 年、それ以降 10 月探鳥会での**ムギマキ(及びキビタキ)**観察数は左表の通りである。

年月日	ムギマキ	キビタキ	備考
20181027	4	1	くろんど園地偶数月開催の第1回目
20191026	0	6	スズメバチ駆除中で奥への立ち入り禁止
20201024	1	1	
20211023	0	1	リーダーのみのモニタリング
20221022	3	5	コサメビタキ・エゾビタキも確認
20231028	2	5	
20241026	0	2	カラスザンショウが熟していない

また、ムギマキの餌となっている**カラスザンショウの果実**を**右写真**に表示したが、11 月(2013 年)になると実が熟し殻が裂開し黒い種子が顔を出しているが、10 月(昨 2023 年)の実は未熟状態で殻が裂開していない。



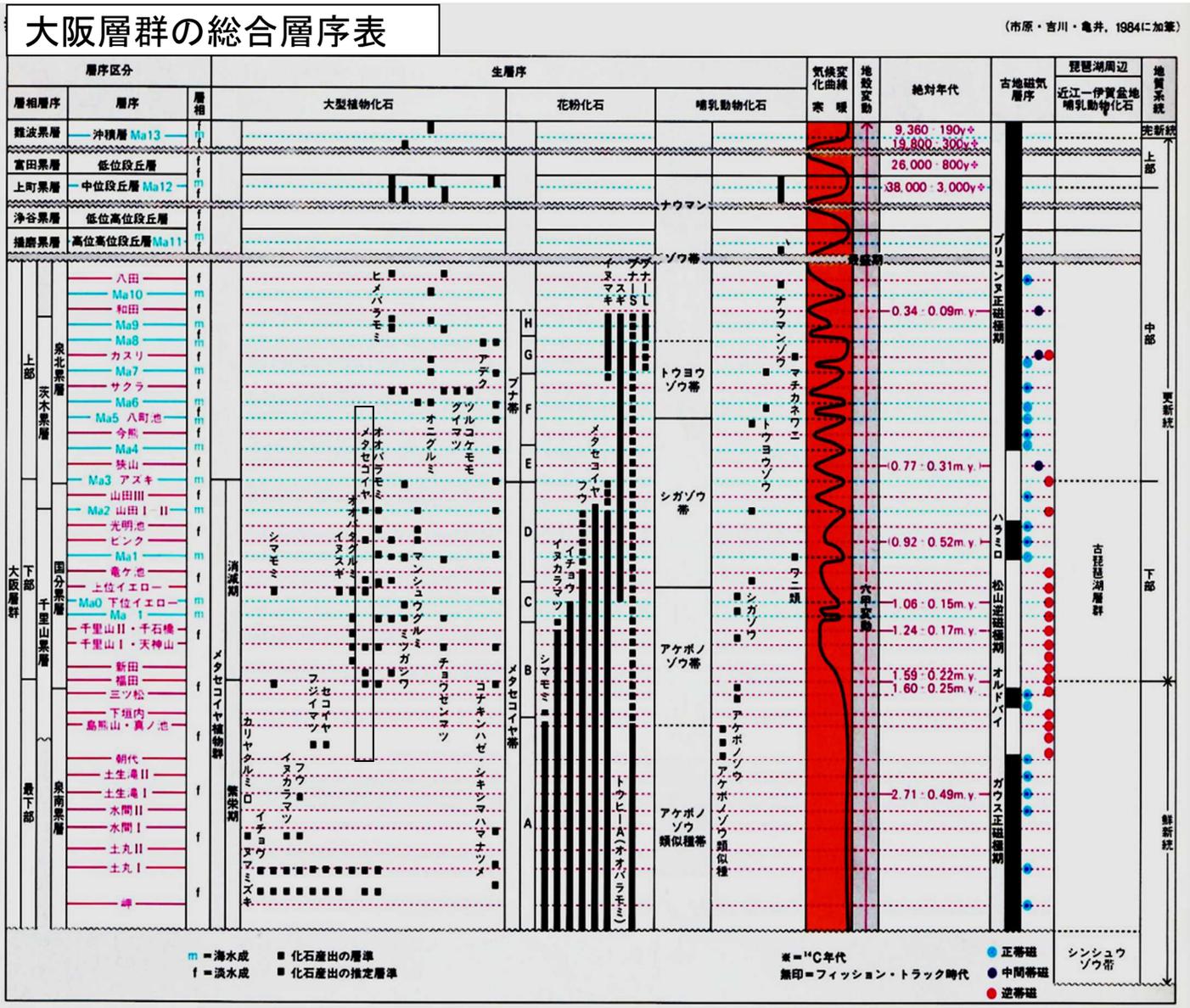
今年(10/26)の探鳥会でムギマキは観察できなかったが、友田氏が集約されている交野野鳥の会メンバーによる観察実績を見ると、その後 **11/1に初認、11/3, 4, 6, 7**に観察されている。これはムギマキが遅れて渡ったということではなく、ムギマキの渡りの最盛期が 10 月下旬と変わらないものの、実が未熟のためカラスザンショウに来なかったためと思われる。今年ように 10 月初旬まで夏の暑さが続いた年は、果実の熟する時期が遅くなるため、ムギマキはカラスザンショウ以外の餌源を探して渡っていると推定される。

IV 大阪公立大植物園での話題・メタセコイア

私市植物園の目玉の樹木は、私市植物園の元園長三木茂博士が、大阪層群80万年以前の地層にある化石から1941年に発見されたメタセコイアです。

化石から発見といっても、化石は幹・枝・葉・花・花粉・果実がバラバラに掘り出されます。三木博士はその化石を組み合わせて全体像を復元し、植物の系統的關係を明らかにして、セコイア属の新種の植物メタセコイア(メタ新種)として、発表されました。この発見の根拠に用いた化石資料の一つが、植物園内でも掘り出されており、その場所が、現在メタセコイアが定植されている場所とのことです。

1941年発見当時は現存しておらず絶滅したと思われていたが、1945年に中国四川省で発見され、アメリカ経由で、1950年に日本に入ってきた100本のうちの1本が、植物園内に植えられています。生きた化石として有名なメタセコイア、私市植物園では「最初の導入木」と表示されています。



IV 次回探鳥会 2024/12/28(土) くろんど園地 9:30 私市駅前

今月と同じように、大阪支部 HP のホームズ様式からお申し込みください。
 今年は冬鳥の渡来が遅いようですが、ルリビタキ・ミヤマホオジロなどが出てくれるでしょうか？

V 探鳥会記録 (ほしだ園地・くろんど園地)

科名	種名	鳥類目録 No	2024												鳥類目録 No
			年月日												
			1 27	2 24	3 23	4 27	5 25	6 22	7 27	8 24	9 28	10 26	11 23	12 28	
回数	ほしだ	くろんど	ほしだ	くろんど	ほしだ	くろんど	私市植物	くろんど	ほしだ	くろんど	ほしだ	くろんど	回数		
			274	275	276	277	278	279	280	281	282	283	284	285	
キジ	ヤマドリ	1	4											4	
キジ	キジ	2	5											5	
カモ	ハクチョウSP	3	19		雨									19	
カモ	オシドリ	4	24											24	
カモ	オカヨシガモ	5	26		天									26	
カモ	ヨシガモ	6	27		36									27	
カモ	ヒドリガモ	7	28		中									28	
カモ	マガモ	8	30	1										30	
カモ	カルガモ	9	32	11	止		1							32	
カモ	ハシビロガモ	10	34		2									34	
カモ	コガモ	11	38									2		38	
カモ	ホシハジロ	12	42											42	
カイツブリ	カイツブリ	13	62											62	
ハト	キジバト	14	74	2	2		2	1		4		3	4	74	
ハト	アオバト	15	78				3	1						78	
コウノトリ	コウノトリ	16	119											119	
ウ	カワウ	17	127		1									127	
サキ	ゴイサギ	18	139											139	
サキ	ササゴイ	19	141											141	
サキ	アオサギ	20	144								2			144	
サキ	ダイサギ	21	146					1		1				146	
サキ	コサギ	22	148	1			1	1		1				148	
クイナ	バン	23	174											174	
クイナ	オオバン	24	175		26									175	
カッコウ	ホトギス	25	185						2					185	
カッコウ	ツツドリ	26	187											187	
アマツバメ	アマツバメ	27	192											192	
アマツバメ	ヒメアマツバメ	28	193											193	
チドリ	ケリ	29	195				1							195	
チドリ	コチドリ	30	203											203	
シギ	タシギ	31	219											219	
シギ	イソシギ	32	244											244	
シギ	タマシギ	33	271											271	
ミサコ	ミサコ	34	339											339	
タカ	ハチクマ	35	340											340	
タカ	トビ	36	342											342	
タカ	ツミ	37	354											354	
タカ	ハイタカ	38	355	1										355	
タカ	オオタカ	39	356						1	2				356	
タカ	サシバ	40	357											357	
タカ	ノスリ	41	358		1							1		358	
カワセミ	カワセミ	42	383	4				3				1		383	
キツツキ	コゲラ	43	390	2	4		2	2	3	2		1	3	390	
キツツキ	アカゲラ	44	393											393	
キツツキ	アオゲラ	45	397	1	1		1							397	
ハヤブサ	チョウゲンボウ	46	401		1									401	
ハヤブサ	ハヤブサ	47	407											407	
サンショウク	サンショウクイ	48	412									1		412	
カササギ	サンコウチョウ	49	418											418	
モズ	モズ	50	420	2								1	2	420	
カラス	カケス	51	427											427	
カラス	ハシボソガラス	52	435	5	1		3	2		2		5	1	435	
カラス	ハシブトガラス	53	436	10	6		10	12	6	3		6	7	436	
カラス	キクイタダキ	54	438											438	
シジュウカ	コガラ	55	441											441	
シジュウカ	ヤマガラ	56	442	1	3		4	6	4	3			4	442	
シジュウカ	ヒガラ	57	443											443	
シジュウカ	シジュウカラ	58	445	2	2		2	1		1			1	445	
ツバメ	ツバメ	59	457				5	21	6	2		9	1	457	
ツバメ	コシアカツバメ	60	459				3					11	3	459	
ツバメ	イワツバメ	61	461					4						461	
ヒヨドリ	ヒヨドリ	62	463	20	39		16	22	19	2		20	21	463	

科名	種名	鳥類目録 No	2024												鳥類目録 No
			年月日												
			1 28	2 25	3 25	4 27	5 25	6 22	7 27	8 24	9 28	10 26	11 23	12 28	
回数	ほしだ	くろんど	ほしだ	くろんど	ほしだ	くろんど	私市植物	くろんど	ほしだ	くろんど	ほしだ	くろんど	回数		
			274	275	276	277	278	279	280	281	282	283	284	285	
ウグイス	ウグイス	63	464											464	
ウグイス	ヤブサメ	64	465											465	
エナガ	エナガ	65	466	10	6	雨								466	
ムシクイ	オオムシクイ	66	476											476	
ムシクイ	メボソムシクイ	67	477			天								477	
ムシクイ	エソムシクイ	68	479											479	
ムシクイ	センダイムシクイ	69	480				中	4	7	3				480	
メジロ	メジロ	70	485	14	56			5	4	4	4		22	24	485
ヨシキリ	オオヨシキリ	71	492					止						492	
レンジャク	キレンジャク	72	500						20					500	
レンジャク	ヒレンジャク	73	501											501	
ミソサザイ	ミソサザイ	74	504											504	
ムクドリ	ムクドリ	75	506	10				1	10					506	
ムクドリ	コムクドリ	76	508											508	
カワガラス	カワガラス	77	512											512	
ヒタキ	トラツグミ	78	514											514	
ヒタキ	マミチャジナイ	79	520											520	
ヒタキ	シロハラ	80	521		2									521	
ヒタキ	アカハラ	81	522											522	
ヒタキ	ツグミ	82	525	90	78									525	
ヒタキ	コマドリ	83	530											530	
ヒタキ	ルリビタキ	84	536	1	1									536	
ヒタキ	ジョウビタキ	85	540		4								1	540	
ヒタキ	ノビタキ	86	542										1	542	
ヒタキ	イソヒヨドリ	87	549	1				2	3		2		6	3	549
ヒタキ	エソビタキ	88	552											552	
ヒタキ	サメビタキ	89	553											553	
ヒタキ	コサメビタキ	90	554					1					1	554	
ヒタキ	キビタキ	91	558					6	6	7	2		2	558	
ヒタキ	ムギマキ	92	559											559	
ヒタキ	オオルリ	93	561						7	2				561	
イワヒバリ	カヤクグリ	94	566											566	
スズメ	ニュウナイスズメ	95	568											568	
スズメ	スズメ	96	569	42	6			5	10	5	7		7	3	569
セキレイ	キセキレイ	97	573	5									1	1	573
セキレイ	ハクセキレイ	98	574	4	2			1					2	1	574
セキレイ	セグロセキレイ	99	575	8					4				11		575
セキレイ	ビンズイ	100	580											580	
アトリ	アトリ	101	586											70	586
アトリ	カワラヒワ	102	587						6	9	3			3	587
アトリ	マヒワ	103	588											588	
アトリ	ベニマシコ	104	592											592	
アトリ	ウソ	105	599											599	
アトリ	シメ	106	600	1										600	
アトリ	イカル	107	602											602	
ホオジロ	ホオジロ	108	610			2								610	
ホオジロ	カシラダカ	109	617											617	
ホオジロ	ミヤマホオジロ	110	618											618	
ホオジロ	アオジ	111	624	4	4									624	
ホオジロ	クロジ	112	625											625	
キジ	コジュケイ	113							1						
ハト	カラハト(トバ)	114		1					8			1		1	
チドリ	ソウシチョウ	115							20	4	9			2	1
	ムシクイSP														
	タカSP				1										
	マルガモ														
観察種数合計				29	28		29	25	14	17		19	27		
個体数				257	299		171	140	94	42		125	176		
天候				晴	晴***		***	晴	曇	晴		曇	曇		
参加者				16	18		17	15	7	5		11	14		